



村上春樹を中心とする日本現代文学の研究

人間文化学部 国際文化学科
教授 遠藤伸治（えんどうしんじ）

連絡先 県立広島大学 広島キャンパス 1915 号室
Tel
Fax
E-mail

専門分野： 日本近現代文学

キーワード： 村上春樹、ジェンダー研究、表象文化研究

● 現在の研究について

- 夏目漱石から村上春樹まで、純文学から大衆文学まで、日本近現代文学を幅広く研究しています。
- ジェンダー（社会的性差）に注目して、日本近代文学を研究しています。

● 今後進めていきたい研究について

- 小説だけではなくそれが映像化された映画・アニメまで、文学研究から表象文化研究へ、これまで以上に研究範囲を広げていきたいと思っています。

● 地域・社会と連携して進めたい内容

- 研究の成果については講座等を通じて地域のみなさまにお知らせします。
- 直近の予定では、平成 31 年度の県立広島大学・廿日市市連携公開講座が、廿日市市役所で開催されます。「日本近代文学のはじまりと展開」という講座名で、9 月 11 日「〈こころ〉の奥底を描くこと」、9 月 18 日「芥川龍之介、谷崎潤一郎、志賀直哉、文豪たちのそれぞれの道」というテーマで二週続けてお話しする予定です。

● これまでの連携実績

- 本学主催の公開講座のほか、自治体や県内の図書館、美術館などと連携して文学講座や講演会を行ってきました。最近では、平成 30 年度の県立広島大学・ひろしま美術館連携公開講座が、サテライトキャンパスひろしま（広島市中区大手町 1-5-3 県民文化センター5 階）で開催されましたが、「ねこの不思議」という全体のテーマの内、「日本文学に登場するねこ」についてお話ししました。